

「都立高校教育支援コーディネーター」

都立葛飾総合高校では、生徒が将来前向きに社会生活を送っていきけるように、3年間一貫して「キャリアコア」※1を学ぶ時間を設けています。1年次は「産業社会と人間」の授業を通して、キャリアデザインを理解します。2年次では、奉仕プロジェクトの実践を通して人に役立つキャリアを深め、研究課題の決定を通して学びのキャリア※2を深めます。3年次は卒業研究や制作で自分の学びのキャリアを深めていく計画となっています。

※1 キャリアコア…キャリアの核となる部分(その人にとっての生きがいとも言える。)

※2 キャリア…仕事・学び・家庭・遊び・ボランティアなど人生の様々な場面でのその人の役割

このように、キャリアのことを直接考えるキャリアコアタイムにかかわり、教育支援コーディネーター活動を行っているNPOじぶん未来クラブ理事である平賀恵美子さんの取組を御紹介いたします。



○教育支援コーディネーター活動 どのように進めていますか。

具体的には、総合学科に設定されている科目「産業社会と人間」担当の先生と話し合い、すでに計画されている年間カリキュラムの内容をよりよいものにしていくことに取り組んでいます。「産業社会と人間」の細部の授業計画は各クラスの担任や副担任が担当されているので、担当となった先生方とも一緒に打合せしていきます。新設校ということで、先生方も私も初対面ですので、積極的にコミュニケーションを図るようにも心掛けています。

コーディネーターが提案し実施された 『職業人インタビュー講座』

夏休みのプログラムに、生徒達自身の体験活動として「職業人インタビュー」があります。実際にインタビューする体験を通して、仕事のやりがいを発見し、働くことへの前向きな気持ちの醸成を目指したものです。その活動を前に、「職業人インタビュープレ講座」が開催されました。

この講座は、生徒達が一番知っているつもりになっている「教師の仕事」にスポットをあて、生徒が担任にインタビューをする活動です。「職業人インタビュー」への動機付けや練習が主な目的ですが、担任と生徒が、インタビューする側とされる側としてかわることにより、お互いの理解がより深まることも意図して企画しています。



| 『職業人インタビュー講座』の概要 | 内 容 |
|------------------|--------------------------------|
| ①プレ講座 | 教師へのインタビューによる動機付け+インタビュー練習 |
| ②職業人インタビュー | 高校生自らがインタビューの依頼を行い、取材に出かけ実施する |
| ③原稿作成 | 高校生同士が互いに原稿をチェックしあう |
| ④ポスター作成 | 情報の時間を活用して、発表用資料作成する |
| ⑤発表 | 各クラス、8人ずつ5グループに分かれ、一人3～5分で発表する |
| ⑥文化祭掲示&クラス代表の発表 | 発表用に作成した資料を、教室に全員分掲示する |

高校生が自ら依頼した「職業人インタビュー」先には、「動物園の飼育係」「渋谷のファッションブティック」「週刊マンガ雑誌の編集部」などもありました。インタビューを通して、「働くことが楽しくなった。」という声も多く寄せられています。

他にも、NPO じぶん未来クラブは、葛飾総合高校を会場に行われた青少年の健全育成と葛飾区の活性化を目的とした「日米文化交流会」の企画・運営を担っています。

『日米文化交流会』プログラム

午前の部 ワークショップ[ヤングアメリカンズ(YA)※を講師に、葛飾総合高校1年生が体験参加。ダンスや歌のプログラム]

午後の部 日米文化交流会[地域の方や葛飾総合高校生が、葛飾区の産業、日本の文化・芸能などを紹介。YAは、ミニショーを公演]

※ ヤングアメリカンズとは、1962年に設立された音楽公演と教育活動を行うアメリカの非営利団体です。

今回参加したのは、オーディションで選ばれた約40人の若者です。



○担当された 英語科 木村由美先生に お話を伺いました。

「日米文化交流会」開催に当たっては、生徒にイベント委員の募集をいたしました。24名の生徒と、NPOじぶん未来クラブの高橋大介さんの協力を得ながら、準備を進めていきました。イベント委員会が担当したのは、文化交流会の企画と運営です。YAと地域の方々との交流会で、何ができるのかを生徒達に投げかけるところからスタートしました。日本を知ってもらい、葛飾を知ってもらい、地域の方と触れ合ってもらいにはどうしたらよいかを考え、協力していただける団体・企業を探し、参加を依頼していきました。生徒達にとっては、貴重な経験になったことと思います。準備を進めるうちに、イベント委員以外の生徒も協力してくれたことも、うれしかったです。

○NPOじぶん未来クラブ 理事 高橋大介さんに お話を伺いました。

担当の木村先生と打ち合わせしながら、準備を進めてきました。私も生徒達には、なるべく細かい指示は出さなくて、いつまでに、何をすればよいか分かるように声をかけました。イベント委員の生徒達は、当初はとまどっていたようですが、いざとなると力を発揮してくれたのが印象的でした。

【連絡先】

NPOじぶん未来クラブ

〒150-0011 東京都渋谷区東三丁目12番2号

TEL 03-5774-6314 FAX 03-5774-6317

URL <http://www.jibunmirai.com>